

おめでとうございませう

十和田市褒賞

平成21年度

公共の福利増進に功労があったかたや、広く市民の模範となるかたをたたえるものです。

商工業の
振興発展に貢献



いまいずみ とくじ
今泉 徳治さん
(79歳・西十三番町)

長年にわたり、県ビルメンテナンス協会副会長、十和田商工会議所議員などとして、廃棄物の適正処理に関する啓発活動などに尽力し、地域の安全安心な環境づくりに寄与するとともに、商工業の経営改善指導にも積極的に取り組むなど、商工業の振興、発展に大きく貢献した。

また、長年にわたり、企業経営をおしえて環境行政への協力とともに、地域における雇用機会の確保などに大きく貢献した。

消防ならびに
地方自治の発展に貢献



さくらだ まさのり
櫻田 正徳さん
(67歳・元町東二丁目)

長年にわたり、十和田市消防団長などとして、地域住民の生命、財産を守るため、消防施設の整備促進と防災体制の強化・拡充に尽力するとともに、災害防止活動や防火思想の普及、団員の消防技術向上ならびに消防団活性化に積極的に取り組むなど、消防の発展に大きく貢献した。

また、長年にわたり、十和田市議会議員として、市政発展や地域住民の福祉向上に大きく貢献した。

まちづくりならびに
人権擁護活動の推進に貢献



りきいし なおちか
力石 尚親さん
(79歳・西十四番町)

長年にわたり、地域の老人クラブ会長および市老人クラブ連合会会長ならびに市内会連合会部会長などとして、高齢者の生きがいづくりや地域の環境整備事業のほか、保健衛生思想の高揚と健康づくりに尽力し、明るく住みよいまちづくりに大きく貢献した。

また、長年にわたり、人権擁護委員、十和田人権擁護委員協議会副会長として、人権擁護活動に尽力するなど、人権尊重の普及啓発に大きく貢献した。

平成21年度

十和田市文化に関する表彰

文化の向上発展に特に顕著な業績を示し、本市の誇りに値すると認められたかたや、優れた文化の創造および普及活動を続け、市民の文化向上に寄与したかたに贈られます。

＊文化功労賞



むらまつ けいじ
村松 圭治さん
(78歳・東五番町)

昭和45年、「すみれ俳句会」(現・新樹俳句会)に入会、平成15年、俳人協会東北大会特選など全国的に活躍、県俳句懇話会東地区理事としても活躍し、本市の文化の向上に寄与した。

＊文化功労賞



ひのぐち しげる
日野口 茂さん
(70歳・西四番町)

「十和田百人一首愛好会」の会員として51年間活動し、百人一首の青少年への継承、普及に努めている。市文化協会の事務局長としても活躍し、当市の文化の向上に寄与した。

＊文化功労賞



ひらだて とみお
平館 富夫さん
(69歳・相坂字高見)

六日町鶏舞の復活に尽力し、現在も中心的存在で活躍、後輩の育成にも力を注ぎ、市伝統芸能協会の会長として郷土芸能の保存、普及に尽力し、本市の文化の向上に寄与した。

＊文化奨励賞



じん さちこ
神 幸子さん
(55歳・西四番町)

昭和58年、「コールアゼリア」会員となり、ピアノ伴奏者として27年間にわたり指導助言をし、諸行事に積極的に参加、今後さらなる活躍が期待される。

＊文化奨励賞



なかむら ひさこ
中村 久子さん
(55歳・東十一番町)

平成11年、「すばる俳句会」入会、平成18年、青森県俳句懇話会十和田大会第1位など各大会で活躍、上十三俳句連盟事務局長を務め、今後さらなる活躍が期待される。

＊文化奨励賞



いしかわ いずみ
石川 泉さん
(52歳・西三番町)

平成2年に創設した十和田フィルハーモニー管弦楽団の基礎づくりと演奏技術向上に多大な貢献をし、初代コンミス(首席奏者)として活躍、今後さらなる活躍が期待される。

＊文化奨励賞



さとう こうこ
佐藤 幸子さん
(42歳・西一番町)

幼い頃から日本舞踊を習い、市内をはじめ県内外で幅広く活動。踊りの指導やイベントの振り付け、施設慰問などで活躍し、今後さらなる活躍が期待される。